

入札説明書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

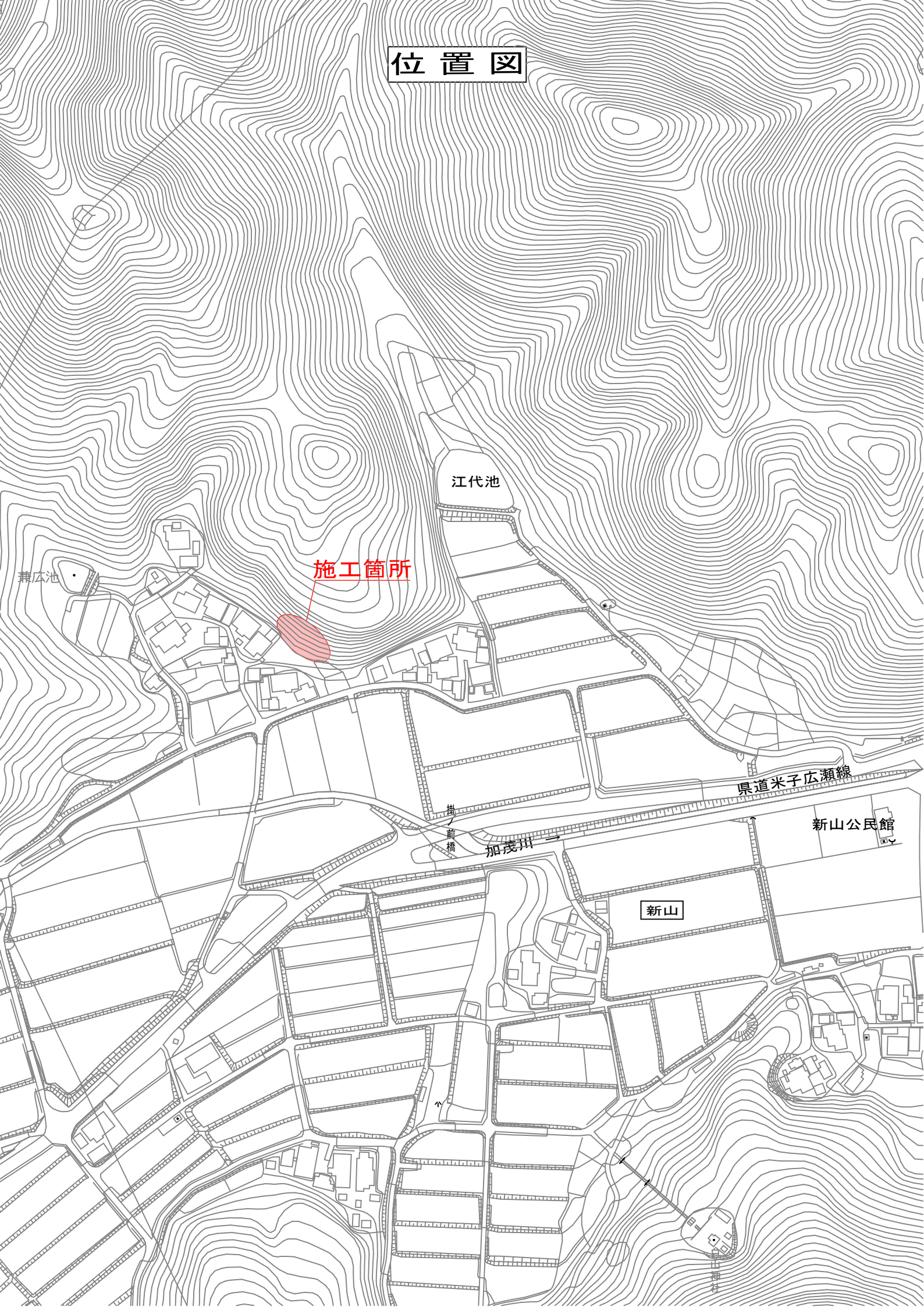
記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工事名	単県小規模急傾斜地崩壊対策事業 酒屋側地区 法面崩壊対策工事		
	工事場所	米子市新山内地内	工期	契約日から 令和6年1月31日まで
契約条項を示す場所	担当課	米子市総務部契約検査課 都市整備課		
入札保証金に関する事項	入札保証金	免除		
現場説明会	なし			
開札の日時及び場所	日時 場所	令和5年7月11日 午前10時15分 本庁舎202会議室 開札		
契約保証に関する事項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結			
前払金	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
部分払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。</li> <li>2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。</li> <li>3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。</li> <li>4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。</li> <li>5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。</li> <li>6. 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。</li> <li>7. 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3(ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。)以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。</li> <li>8. 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする</li> <li>9. 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。</li> <li>10. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。</li> <li>11. 入札回数は、1回とする。</li> </ol>			
その他の注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。</li> <li>2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。</li> <li>3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。</li> <li>4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。</li> <li>5. 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。</li> </ol>			
施工に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工事設計図書 別紙のとおり</li> <li>2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。</li> <li>3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。</li> <li>4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。</li> </ol>			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格				¥47,356,100
最低制限価格	(直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費5.5/10)×1.1			

# 工 事 設 計 書

令和 5 年度	工事名	単県小規模急傾斜地崩壊対策事業 酒屋側地区 法面崩壊対策工事				
		部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
設計金額	円					
工 期	契約日 から 令和6年1月31日 まで					
工 事 場 所	米子市 新山 地内					
工 事 概 要	施工延長 L=47.7m 砂防土工 一式 法面工 一式 擁壁工 一式 石・ブロック積(張)工 一式 排水構造物工 一式 構造物撤去工 一式 舗装工 一式 防護柵工 一式 仮設工 一式					

# 位置図



施工箇所

江代池

兼広池

県道米子広瀬線

掛前橋

加茂川

新山公民館

新山

数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
斜面对策							
	砂防土工						
		掘削工					
			人力掘削	軟岩 現場制約有り	m3	40	
			片切掘削	土砂 小規模土工	m3	30	
				軟岩 小規模土工	m3	140	
			オープン掘削	土砂 小規模	m3	310	
				軟岩 小規模土工	m3	30	
		法面整形工					
			法面整形 切土部	土砂 中・小規模土工	m2	130	
				軟岩 中・小規模土工	m2	100	
			法面整形 盛土部	土砂 現場制約有り	m2	7	
		残土処理工					
			残土処理	土砂, 軟岩	m3	580	
	法面工						
		植生工					
			植生シート		m2	7	
			植生マット		m2	210	
		法砕工					
			吹付法砕工	砕内吹付 (植生基材・モルタル) □200 1500×1500	m	193	
			ラス張工	#14-50×50	m2	131	
			植生基材吹付	砕内 吹付厚 t=3cm	m2	70	

数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		平張コンクリート					
			平張コンクリート	t=7cm	m2	41	
	擁壁工						
		作業土工 場所打擁 壁工			式	1	
			待受擁壁	B700×H3500	m	23	
	石・ブロック 積(張)工						
		作業土工 コンクリートブ ロック工			式	1	
			基礎コンクリート		m	40	
			コンクリート ブロック積	1:0.5 裏コン0cm 控350	m2	152	
			裏込砕石	RC-40	m3	52	
			1号天端コンクリート	W=687 t=100	m	29	
			2号天端コンクリート	W=733 t=100	m	11	
			小口止コンクリート	1号	箇所	1	
				2号	箇所	1	
				3号	箇所	1	
				4号	箇所	1	
	排水構造 物工						
		作業土工			式	1	
		側溝工					
			角フリューム	標準部 FS-200	m	6	
				擁壁前部 FS-200	m	23	
				標準部 FS-250	m	24	
				ブロック積前面 FS-250	m	21	
		集水柵・ マンホール工					
			1号集水柵	B400-L400-H350	箇所	1	

数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
			2号集水樹	B400-L600-H600	箇所	1	
	構造物撤去工						
		構造物取壊し工					
			舗装版切断	コンクリート舗装版 t≤20cm	m	14	
			コンクリート構造物 取壊し	無筋構造物	m3	4	
				鉄筋構造物	m3	1	
		運搬処理工					
			殻運搬処理	無筋構造物	m3	4	
				鉄筋構造物	m3	1	
			殻処分	無筋構造物	t	10	
				鉄筋構造物	t	3	
	舗装工						
		コンクリート舗装工					
			表層	t=7cm	m2	37	
			路盤	再生クラッシャーラン RC-30 t=10cm	m2	37	
		階段工					
			階段		箇所	1	
	防護柵工						
		防止柵工					
			転落(横断)防止柵	H=1100 土中建込用	m	31	
	仮設工				式	1	

## 1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

## 2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確かな施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

## 3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
  - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
  - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

## 4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

## 5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

## 6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

## 7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

## 8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。



## 9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

## 10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

## 11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

## 12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

## 13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

## 14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

## 15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

## 16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

## 17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

## 18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。



(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

# 現場説明書

令和5年4月1日改正  
特記事項1

仕様書		<p>本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u>      ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u>      ・ _____</li> </ul>
工程	<p><del>① (他工事等との調整)</del></p> <p><del>② (部分完成、着工保留)</del></p> <p>③ (施工時間)</p> <p><del>④ (余裕期間設定工事)</del></p> <p><del>⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長)</del></p> <p>⑥ (週休2日モデル工事)</p>	<p>_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。</p> <p>_____については、_____まで_____ ( すること ・ しないこと ) 。</p> <p>_____本工事_____の施工時間は、<u>8:30 ~ 17:00</u>とする。</p> <p>本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。</p> <p>工期については、調達公告のとおりとする。</p> <p>この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。</p> <p>本工事は、米子市「週休2日工事モデル工事」試行実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。モデル工事を選択する場合は、工事着手日までに発注者に協議をすること。選択後の取扱いについては、同要領の規定による。</p>
用地関係	<p><del>① (用地・物件等未処理)</del></p>	<p>本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。</p> <p>なお、_____頃_____の予定である。</p>
支障物件	<p>① (埋設物等の事前調査)</p> <p><del>② (支障物件)</del></p> <p><del>③ (立木の置き場所)</del></p>	<p>工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[ <u>未調査・調査済み</u> ]である。</p> <p>_____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。</p> <p>予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。</p> <p>工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。</p>
対公害	<p>① (騒音振動対策)</p>	<p>「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。</p> <p>本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。</p>
安全対策	<p>① (交通安全施設等)</p>	<p>一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。</p> <p><del>なお、交通整理の必要日数_____日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計_____名(交代要員[有/無])、交通誘導員Bを合計_____名(交代要員[有/無])を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。</del></p> <p><del>警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。</del></p> <p><del>交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第8項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。</del></p> <p><del>なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置してゐるとみならず。</del></p>
排水処理濁水	<p>① (濁水処理)</p>	<p>工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。</p> <p>なお、これにより難しい場合は別途協議すること。</p>

# 現場説明書

特記事項2

	<p>【建設発生土（処理）】</p> <p><del>①（他工事等流用）</del></p> <p><del>②（建設技術センター）</del></p> <p>③（民間残土受入地）</p> <p><del>④（土質改良プラント）</del></p>	<p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____</p> <p>工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1m<sup>3</sup>当たり円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は、<u>米子</u>市・<del>町</del>尾高_____地内の（有）小倉興産_____に運搬（片道運搬距離<u>15.7</u> km）するものとする。なお、処理費として、1m<sup>3</sup>当たり<u>1,700</u>円を<u>事業所</u>に支払うこと。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として1m<sup>3</sup>当たり_____円を_____に支払うこと。</p>
建設副産物の処理	<p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】</p> <p>⑤（分別解体等）</p> <p><del>⑥（他工事等流用）</del></p> <p>⑦（再資源化施設への搬出）</p> <p style="text-align: center;">(施設の名称・受入れ費用)</p> <p style="text-align: center;">(受入れ時間帯)</p> <p style="text-align: center;">(受入れ条件)</p> <p><del>⑧（木材市場等売却）</del></p> <p><del>⑨（最終処理等）</del></p> <p><del>⑩（産業廃棄物の処理に係る税）</del></p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊 1m<sup>3</sup>当り <u>6,949（無筋） 13,870（鉄筋）</u>円</p> <p>アスファルト塊 1m<sup>3</sup>当り_____円</p> <p>建設発生木材 1m<sup>3</sup>当り_____円</p> <p>[Co 雑割材・_____]は、_____市・町・村_____地内_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 <u>米子</u>市・<del>町</del><u>淀江町</u>稲吉 地内の（株）大協組（運搬距離 <u>16.6</u> km）、費用 1t 当り <u>800</u>円</p> <p>アスファルト塊 _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1t 当り_____円</p> <p>建設発生木材 <u>南部</u>市・町・<del>村</del><u>高姫</u> 地内の（株）イー・エム・エス（運搬距離 <u>9.0</u> km）、費用 1t 当り <u>10,000（木くず） 13,000（除根材）</u>円</p> <p>その他（ ） _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1t 当り_____円</p> <p>8時～17時（平日）</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径_____cm以下、長さ_____m以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生の恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____については、_____市・町・村_____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、その費用として1t当たり_____円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を_____円見込んでいる。</p>

# 現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	<p><del>①（建設発生土の使用）</del></p> <p>②（再生資材の使用）</p>	<p>_____ 工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>1) C〇雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>3) ・再生クラッシャーラン〔規格： RC-40, RC-30 〕は、使用箇所： <u>裏込め材, 基礎砕石, 路盤, 敷砂利</u> に使用する。          ・再生コンクリート砂〔規格：RS-_____ 〕は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物〔規格：_____ 〕は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>5) その他再生資材〔資材名：_____ 〕〔規格：_____ 〕は、使用箇所：_____ に使用する。</p>
工事用道路	<p>①（農地の一時転用について）</p>	<p>本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。</p>
仮設備		

# 現場説明書

特記事項4

① (労災補償に必要な保険の付保)  ② (現場環境改善)	<p>本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。</p> <p>本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・<del>もつ</del>〕。</p> <p>下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。</p> <p>実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。</p> <p>地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。</p> <p>1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">計上費目</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>営繕関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献</td> </tr> <tr> <td>防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)</td> <td>1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献	防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）		
計上費目	実施内容														
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減														
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等														
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策														
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献														
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）														
その他	③ (準備費)  ④地盤変動影響事前調査費について														
	<p>本工事の準備費において立木切倒・集積、現場発生品支給品運搬、処分費を見込んでいる。</p> <p>立木切倒・集積については傾斜による補正30°以上で積算している。 現場条件と適合しない場合は、変更対象とするので必要に応じて協議すること。</p> <p>本工事における調査費については、<u>4,111,000</u>円を見込んでいる。</p>														

※明示する項目を\_\_\_\_\_部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

## 分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他( )		
工事の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材		
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 ____年 その他( )	
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他( ) 敷地境界との最短距離 約_0_m その他( )	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他( )	
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約_3.0_m 通学路 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 その他( )	
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有( ) <input type="checkbox"/> 無	
	その他		周辺住民への周知
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他( )	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他( ) その他の場合の理由( )	
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン	
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類
			量の見込み
			使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
			注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	13トン <input checked="" type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥
		<input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	トン <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
		<input checked="" type="checkbox"/> 建設発生木材	10トン <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系 ファイル名	54 米子市 実施設計書      当初      02-*****-44444-40 0  1 実施単価 30 米子市 0-05.06.10(0)  1 公共				
	当 世 代                      前 世 代                      当 世 代                      前 世 代				
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 工期算定区分 ICT施工有無 冬期補正係数 週休二日補正係数 消費税率 (%)	07 砂防, 地すべり 01 率計上する (地方部) 19 補正なし 00 通常工事 0 % 01 金銭保証 (0.04 %) 01 豪雪割増あり 00 千円止め (土木) 02 算出しない 00 ICT施工を使用しない 00 0級地 0.0 % 01 週休二日補正なし 10.00				



# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X1000
斜面对策		一式			Y1D03 (レベル1)
砂防土工		一式			Y1D0301 (レベル2)
掘削工		一式			Y1D030101 (レベル3)
掘削		m3			Y1D03010101 (レベル4)
人力掘削 軟岩 現場制約あり 軟岩(I)	40	m3			SPK22040001 0 A=3, B=3, C=1 単第0-0001 表 050610
片切掘削工 (小規模土工) バックホウ クローラ型山積0.28m3	30	m3			STA02006 0 単第0-0002 表 050610
片切掘削工(小規模土工)(軟岩)	140	m3			STA07002 0 単第0-0004 表 050610
オープン掘削 (土砂) 土砂 上記以外(小規模) 標準	310	m3			SPK22040001 0 A=1, B=5, F=7 単第0-0006 表 050610

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小規模土工(油圧式ブレーカ掘削)(軟岩)					STA07001 0
	30	m3			単第0-0007 表 050610
法面整形工		一式			Y1D030107 (レベル3)
法面整形(切土部)		m2			Y1D03010701 (レベル4)
切土法面整形工(中・小規模土工) 砂・砂質土・粘性土 クローラ型山積0.28m3	130	m <sup>2</sup>			STA02007 0 A=1, B=2 単第0-0008 表 050610
切土法面整形工(中・小規模土工) 岩塊・玉石・軟岩I クローラ型山積0.28m3	100	m <sup>2</sup>			STA02007 0 A=3, B=2 単第0-0010 表 050610
法面整形(盛土部)		m2			Y1D03010702 (レベル4)
法面整形 盛土部 法面締め有り 現場制約有り 砂及び砂質土, 粘性土	7	m2			SPK22040025 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1 単第0-0011 表 050610
残土処理工		一式			Y1D030109 (レベル3)
土砂等運搬		m3			Y1D03010902 (レベル4)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離19.0km以下(13.0km超)	580	m3			SPK22040002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, F=55  単第0-0012 表 050610
残土等処分		m3			Y1D03010903 (レベル4)
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
建設残土処分料 地山 小倉興産15.7km	580	m3			TTV0060 0  050610
法面工		一式			Y1D0303 (レベル2)
植生工		一式			Y1D030301 (レベル3)
植生シート		m2			Y1D03030105 (レベル4)
植生シート工 肥料袋無_標準品 [規]500m2未満	7	m2			SS000279 0 A=1, B=3  単第0-0013 表 050610
植生マット		m2			Y1D03030106 (レベル4)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
植生マット工 [規]500m2未満					SS000277 0 A=3
	210	m2			単第0-0014 表 050610
法枠工					Y1D030303 (レベル3)
		一式			
吹付枠					Y1D03030303 (レベル4)
		m2			
吹付枠工 梁断面_200×200 [規]100m以上250m未満					SS000185 0 A=2, B=3
	193	m			単第0-0015 表 050610
ラス張工 [規]250m2未満					SS000187 0 A=4, C=1
	131	m2			単第0-0016 表 050610
水切りモルタル・コンクリート					W0001
土木コスト4月P141 天端モルタル	2	m 3			W0001
土木コスト4月P141 調整モルタル	0.3	m 3			W0001
土木コスト4月P141	0.5	m 3			
植生基材吹付工(枠内吹付) 厚3cm [規]250m2未満					SS000271 0 A=1, B=4, D=1, E=2
	70	m2			単第0-0017 表 050610

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
平張コンクリート					Y3999 (レベル3)
コンクリート打設					Y4999 (レベル4)
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	41	m2			S1040011 0 A=2, B=2, C=1, D=1, F=70, G=1 単第0-0018 表 050610
擁壁工		一式			Y1D0304 (レベル2)
作業土工					Y3999 (レベル3)
床掘り					Y4999 (レベル4)
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK22040015 0 A=1, B=5, E=1 単第0-0020 表 050610
床掘り 軟岩	40	m3			SPK22040015 0 A=1, B=5, E=1 単第0-0021 表 050610
埋戻し					Y4999 (レベル4)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1  単第0-0022 表 050610
場所打擁壁工		一式			Y1D030404 (レベル3)
待受け式重力式擁壁					Y4999 (レベル4)
重力式擁壁					V0001 0
B700×H3500 石・ブロック積(張)工	23	m			単第0-0023 表 050610 Y1E0107 (レベル2)
作業土工		一式			Y1E010701 (レベル3)
床掘り		一式			Y1E01070102 (レベル4)
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK22040015 0 A=1, B=5, E=1  単第0-0020 表 050610
埋戻し		m3			Y1E01070103 (レベル4)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1  単第0-0022 表 050610
コンクリートブロック工					Y3999 (レベル3)
基礎コンクリート					Y4999 (レベル4)
ブロック張基礎					V0002 0
コンクリートブロック積	40	m			単第0-0025 表 050610
コンクリートブロック積					Y4999 (レベル4)
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック(リサイクル製品) 18-8-40BB	152	m2			SDT00039 0 A=1, B=2, C=1, E=1, I=1, L=1  単第0-0030 表 050610
裏込砕石					Y4999 (レベル4)
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	52	m3			SPK22040045 0 A=1, B=1  単第0-0031 表 050610
天端コンクリート					Y4999 (レベル4)



# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
1号天端コンクリート						V0003 0
	29		m			単第0-0032 表 050610
2号天端コンクリート						V0004 0
	11		m			単第0-0034 表 050610
小口止め						Y4999 (レベル4)
1号小口止工						V0030 0
	1		箇所			単第0-0035 表 050610
2号小口止工						V0031 0
	1		箇所			単第0-0036 表 050610
3号小口止工						V0032 0
	1		箇所			単第0-0037 表 050610
4号小口止工						V0033 0
	1		箇所			単第0-0038 表 050610
排水構造物工						Y2999 (レベル2)
作業土工						Y3999 (レベル3)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り					Y4999 (レベル4)
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	7	m3			SPK22040015 0 A=1, B=5, E=1 単第0-0020 表 050610
埋戻し					Y4999 (レベル4)
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	5	m3			SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1 単第0-0022 表 050610
側溝工					Y3999 (レベル3)
角フリューム					Y4999 (レベル4)
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 角フリュームFS-200(標準部)	6	m			SDT00013 0 A=1, B=5, D=5080, E=3, F=6, G=1, I=1, J=1, K=2, N =0.35 単第0-0039 表 050610
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 角フリュームFS-200(擁壁前部)	23	m			SDT00013 0 A=1, B=5, D=5080, E=3, F=6, G=1, I=1, J=1, K=2, N =0.24 単第0-0040 表 050610
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 角フリュームFS-250(標準部)	24	m			SDT00013 0 A=1, B=5, D=6200, E=3, F=6, G=1, I=1, J=1, K=2, N =0.39 単第0-0041 表 050610

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 角フリュームFS-250(ブロック積前面)	21	m			SDT00013 0 A=1, B=5, D=6200, E=3, F=6, G=1, I=1, J=1, K=2, N =0.264 単第0-0042 表 050610
集水桝・マンホール工					Y3999 (レベル3)
集水桝					Y4999 (レベル4)
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.20m3以上0.22m3以下 1号集水桝 B400-L400-H350	1	箇所			SPK22040097 0 A=3, C=1, D=2, E=1, F=1 単第0-0043 表 050610
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.32m3を超え0.34m3以下 2号集水桝 B400-L600-H600	1	箇所			SPK22040097 0 A=3, C=7, D=2, E=1, F=1 単第0-0044 表 050610
構造物撤去工					Y2999 (レベル2)
構造物撤去工					Y3999 (レベル3)
舗装版切断					Y4999 (レベル4)
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	14	m			SPK22040303 0 A=2, C=1, E=1 単第0-0045 表 050610

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート構造物取壊し									Y4999	(レベル4)
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	4		m	3					SDT00031 0 A=1, B=1, C=1, D=1	単第0-0046 表 050610
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	1		m	3					SDT00033 0 A=1, B=1, C=1, D=1	単第0-0047 表 050610
運搬処理工									Y3999	(レベル3)
殻運搬									Y4999	(レベル4)
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	4		m	3					SPK22040142 0 A=1, B=1, C=1, D=56, E=1	単第0-0048 表 050610
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	1		m	3					SPK22040142 0 A=2, B=1, C=1, D=56, E=1	単第0-0049 表 050610
投棄料									#0041 C=投棄料	
処分費 Con殻 無筋、有筋 大協組16.6k m	13		t						TTV0662 0	050610

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装工					Y2999 (レベル2)
コンクリート舗装工					Y3999 (レベル3)
コンクリート舗装					Y4999 (レベル4)
コンクリート舗装 コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	37	m2			S1040011 0 A=2, B=2, C=1, D=1, F=70, G=1 単第0-0050 表 050610
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	37	m2			SPK22040227 0 A=100, B=3, D=1 単第0-0051 表 050610
階段工					Y3999 (レベル3)
階段					Y4999 (レベル4)
階段工					VS001 0
	1	箇所			単第0-0052 表 050610
防護柵工					Y2999 (レベル2)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防護柵工					Y3999 (レベル3)
転落(横断)防止柵					Y4999 (レベル4)
横断・転落防止柵 土中建込 ビーム式・パネル式 [規]50m未満 材料費(各種)	31	m			SS000141 0 A=13, B=8, C=3, E=1, F=1 単第0-0054 表 050610
仮設工					Y2999 (レベル2)
工事用道路工					Y3999 (レベル3)
敷砂利					VK001 0
残土処理工	175	m <sup>2</sup>			単第0-0055 表 050610
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離19.0km以下(13.0km超)	20	m <sup>3</sup>			SPK22040002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, F=55 単第0-0012 表 050610
残土等処分		m <sup>3</sup>			Y1D03010903 (レベル4)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
投棄料					#0041 C=投棄料
建設残土処分料 碎石+土砂		一式			TTV0060 0
小倉興産15.7k m	20	m 3			050610
仮設盛土設置・撤去					Y3999 (レベル3)
仮設盛土設置・撤去					VM001 0
	1	一式			単第0-0057 表 050610
敷鉄板設置・撤去					Y3999 (レベル3)
敷鉄板設置					S1050041 0
	19	m2			単第0-0060 表 050610
敷鉄板撤去					S1050043 0
	19	m2			単第0-0062 表 050610
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間180日					S1050029 0 A=3, B=1, C=180, D=2
	4	枚			単第0-0063 表 050610
仮設管設置撤去					Y3999 (レベル3)



# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径250mm	14	m			SPK22040084 0 A=3, B=2, C=2, D=34, F=1, G=5, I=1  単第0-0064 表 050610
防護施設工					Y3999 (レベル3)
仮設防護柵設置工					Y4999 (レベル4)
仮設防護柵設置・撤去工					VC002 0
仮囲い	8	m			単第0-0065 表 050610 Y4999 (レベル4)
仮囲い					VC003 0
現場発生品・支給品運搬	12	m			単第0-0070 表 050610
クレーン装置付BT2t積2t吊 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)	1	回			SPK22040408 0 A=1, B=4, C=7  単第0-0072 表 050610
処分費 スクラップ					TTV0441 0
(有)大成商事 11.1km	1	t			050610 8
**直接工事費**					

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
事業損失防止施設費					Z0002
工損調査					W0001
運搬費	1	式			8
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 5.3 km 製品長 12m以内	1	一式			S1000007 0 A=5.3, B=1, C=1, D=1, E=3.2, F=1, H=1, J=1, L=1 単第0-0073 表 050610
準備費					Z0005
立木切倒・集積					VB001 0
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2t吊 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)	70	本			単第0-0076 表 050610
TMS9.0 km	5	回			SPK22040408 0 A=1, B=3, C=8 単第0-0077 表 050610
処分費 木くず 立木切倒	6	t			TTV0442 0 050610
TMS 9.0km	4	t			TTV0442 0 050610
処分費 伐根材					9
TMS 9.0km	4	t			9

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
現場環境改善費									Z0012	
共通仮設費										
** 共通仮設費計 **										
** 純工事費 **										
現場管理費										
** 工事原価 **										
一般管理費率分										
契約保証費										
一般管理費計										

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
**工事価格**					
**消費税相当額**					
**工事費計**					

# 施工単価表

単第0-0001 表

SPK22040001

1

m3 当り

人力掘削

軟岩 現場制約あり

軟岩(I)

機械構成比: 2.34%

労務構成比:

96.10%

材料構成比: 1.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
空気圧縮機 可搬式・E駆動・スクリュ型・排1 吐出量5.0m3/min圧力0.7MPa	1.86%		空気圧縮機 可搬式・E駆動・スクリュ型・排1 吐出量5.0m3/min圧力0.7MPa		MTPC00059 MTPT00059
さく岩機 コンクリートブレーカ 20kg級	0.46%		さく岩機 コンクリートブレーカ 20kg級		MTPC00037 MTPT00037
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	66.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	28.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.55%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

# 施工単価表

単第0-0001 表

SPK22040001

1

m3 当り

人力掘削

軟岩 現場制約あり

軟岩(I)

機械構成比: 2.34%

労務構成比: 96.10%

材料構成比: 1.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 軟岩 C=1 軟岩(I)			B=3 現場制約あり		

# 施工単価表

単第0-0002 表

STA02006

10 m3 当り

片切掘削工 (小規模土工)  
バックホウ クローラ型山積0.28m3

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.71	人			RTPC00002
バックホウ運転 クローラ[標準型]山0.28m3(平0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	0.29	日			S9003 単第0-0003 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

# 施工単価表

単第0-0003 表

1 日 当り

バックホウ運転

S9003

クローラ[標準型]山0.28m3(平0.2m3)

排出ガス対策型2次基準

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	38.00	L			TTPC00013
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.52	供用日			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 C=0 E=38 G=1.52	クローラ[標準型]山0.28m3(平0.2m3) 労務単価の夜間等割増率 軽油消費量 (L/日) 機械損料数量 (供用日/日)		B=1 D=3 F=1	岩石工損料割増 無し 排出ガス対策型2次基準 運転労務数量 (人/日)	



# 施工単価表

単第0-0004 表

STA07002

10 m3 当り

片切掘削工(小規模土工)(軟岩)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.83	人			RTPC00009 9
普通作業員	0.83	人			RTPC00002 9
油圧式ブレーカ運転(賃料) 300~500kg ハースマシン(バックホ山積み0.28m3)	0.83	日			STA07007 単第0-0005 表 9
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

# 施工単価表

単第0-0005 表

STA07007

1 日 当り

油圧式ブレーカ運転(賃料)  
300～500kg へースマシン(バックホウ山積み0.28m3)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	43.00	L			TTPC00013
油圧式ブレーカ賃料 300～500kg へースマシン(バックホウ山積み0.28m3)	1.33	供用日			KTC0701
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 C=43	300～500kg へースマシン(バックホウ山積み0.28m3) 軽油消費量 (L/日)		B=1 D=1.33	運転労務数量 (人/日) 機械賃料数量 (供用日/日)	

# 施工単価表

単第0-0006 表

SPK22040001

1

m3 当り

オープン掘削 (土砂)

土砂 上記以外(小規模)

標準

標準単価:

機械構成比: 29.89%

労務構成比:

59.07%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	29.89%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
特殊運転手	59.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	11.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

単第0-0007 表

STA07001

10 m3 当り

小規模土工(油圧式ブレーカ掘削)(軟岩)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.68	人			RTPC00009 9
普通作業員	0.68	人			RTPC00002 9
油圧式ブレーカ運転(賃料) 300~500kg ハースマシン(バックホウ山積み0.28m3)	0.68	日			STA07007 単第0-0005 表 9
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

# 施工単価表

単第0-0008 表

100 m<sup>2</sup> 当り

STA02007

クローラ型山積0.28m<sup>3</sup>

切土法面整形工 (中・小規模土工)  
砂・砂質土・粘性土

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.30	人			RTPC00009
普通作業員	2.00	人			RTPC00002
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 排出ガス対策型2次基準	5.30	時間			S9006 単第0-0009 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	100	m <sup>2</sup>			
*** 単位当たり ***	1	m <sup>2</sup>			
A=1 砂・砂質土・粘性土			B=2	クローラ型山積0.28m <sup>3</sup>	
運転日当たり運転時間 (T) = 690 / 110 = 6.3 (時間/日) 運転労務数量 = 1 / 6.3 = 0.16					

# 施工単価表

単第0-0009 表

1 時間 当り

機-1\_バックホウ運転

S9006

クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3)

排出ガス対策型2次基準

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	0.16	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	6.30	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=1 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) C=0 労務単価の夜間等割増率 E=0.16 運転労務数量 (人/h) 標準=省略			B=1 岩石工損料割増 無し D=3 排出ガス対策型2次基準 F=0 燃料消費量 (L/h) 標準=省略		
燃料消費量 (時間当り) = 41.000 (kW) × 0.153 (燃料消費率)			= 6.300 (L/時間)		

# 施工単価表

単第0-0010 表

100 m<sup>2</sup> 当り

切土法面整形工 (中・小規模土工)  
岩塊・玉石・軟岩 I

STA02007

クローラ型山積0.28m<sup>3</sup>

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.60	人			RTPC00009
普通作業員	3.10	人			RTPC00002
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) 排出ガス対策型2次基準	9.60	時間			S9006 単第0-0009 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	100	m <sup>2</sup>			
*** 単位当たり ***	1	m <sup>2</sup>			
A=3 岩塊・玉石・軟岩 I			B=2	クローラ型山積0.28m <sup>3</sup>	
運転日当たり運転時間 (T) = 690 / 110 = 6.3 (時間/日) 運転労務数量 = 1 / 6.3 = 0.16					

# 施工単価表

単第0-0011 表

SPK22040025

1

m2

当り

法面整形  
盛土部 法面締固め有り 現場制約有り  
機械構成比： 0.42% 労務構成比：

砂及び砂質土, 粘性土

99.19%

材料構成比：

0.39%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代表機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
タンパ及びランマ 質量60～80kg	0.42%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	69.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	15.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	14.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン レギュラー スタンド	0.39%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=1 現場制約有り E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=1 砂及び砂質土, 粘性土		



# 施工単価表

単第0-0012 表

SPK22040002

1

m3 当り

DID区間無し 距離19.0km以下(13.0km超)

標準単価:

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 25.82% 労務構成比: 62.21%

材料構成比: 11.97% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.82%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	62.21%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	11.97%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=55 距離19.0km以下(13.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

単第0-0013 表

SS000279

1 m2 当り

[規]500m2未満

植生シート工  
肥料袋無 標準品

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
法面工 人力施工による植生工 植生シート工 肥料袋無し 標準品	1.000	m <sup>2</sup>			TS292
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 肥料袋無_標準品			B=3	[規]500m2未満	

# 施工単価表

単第0-0014 表

SS000277

1 m2 当り

植生マット工  
[規]500m2未満

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
法面工 人力施工による植生工 植生マット工 肥料袋付き	1.000	m <sup>2</sup>			TS295
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=3 [規]500m2未満					

# 施工単価表

頁0-0035

SS000185

単第0-0015 表

1 m 当り

吹付砕工  
梁断面 200×200 [規]100m以上250m未満

名称・規格など	数	量	単	単	金	備	考
吹付砕工 モルタル・コンクリート 梁断面 200×200	1.000		m				TS929
諸雑費	1		一式				#91
*** 単位当たり ***	1		m				
A=2 梁断面_200×200				B=3	[規]100m以上250m未満		

# 施工単価表

SS000187

単第0-0016 表

1 m2 当り

ラス張工  
[規]250m2未満

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
吹付枠工 ラス張工	1.000	m <sup>2</sup>			TS934
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=4 [規]250m2未満			C=1 -		

# 施工単価表

単第0-0017 表

1 m2 当り

SS000271

[規]250m2未満

植生基材吹付工(枠内吹付)  
厚3cm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
法面工 機械播種施工による植生工 植生基材吹付工 厚3cm	1.000	m <sup>2</sup>			TS270
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 厚3cm D=1 -			B=4 [規]250m2未満 E=2 枠内吹付の場合		

# 施工単価表

単第0-0018 表

100 m2 当り

S1040011

18-8-20BB

コンクリート打設工  
防草コンクリート Co厚さ70mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			RTPC00009
特殊作業員	1.100	人			RTPC00001
普通作業員	1.900	人			RTPC00002
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	8.470	m3			TTPC00003
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊 山積0.28m3 排対1・2・3次	0.890	日			S9035 単第0-0019 表
諸雑費	4.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.0m超2.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		
コンクリート使用量 = 設計量 * (1 + ロス率) = ((70 / 1,000) * 100) * (1 + 0.21) = 8.470(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

単第0-0019 表

S9035

1 日 当り

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付1.7t吊 山積0.28m3 排対1・2・3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	39.50	L			TTPC00013
バックホウ (排出ガス対策型1次, 2次) [クレーン型] クレーン機能付 1.7 t 吊 山積0.28m3	1.60	供用日			KTPC00019
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=8 C=1 クレーン付1.7t吊 山積0.28m3 排対1・2・3次 運転労務数量(人/日)			B=39.5 D=1.6	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	



# 施工単価表

単第0-0020 表

SPK22040015

1

m3 当り

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 21.91%

労務構成比: 70.90%

材料構成比: 7.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

SPK22040015

単第0-0021 表

1

m3 当り

床掘り  
軟岩

機械構成比： 21.91% 労務構成比： 70.90% 材料構成比： 7.19% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

単第0-0022 表

SPK22040020

上記以外(小規模)

1

m3 当り

埋戻し

土砂

機械構成比: 10.54%

労務構成比:

85.61%

材料構成比:

3.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ  質量60~80kg	0.65%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

# 施工単価表

単第0-0023 表

V0001

10 m 当り

B700×H3500

重力式擁壁

名称・規格など	数	量	単位	単	価	金額	備	考
重力式擁壁 擁壁平均高さ2m以上5m以下 基礎碎石有り 均しCo無し	49		m <sup>3</sup>				SPK22040062	単第0-0024 表
*** 合計 ***	10		m					
*** 単位当たり ***	1		m					

# 施工単価表

単第0-0024 表

1

m3 当り

SPK22040062

基礎碎石有り 均しCo無し

重力式擁壁

擁壁平均高さ2m以上5m以下

機械構成比： 2.14%

労務構成比：

60.73%

材料構成比： 37.13%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	1.54%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	21.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	11.54%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
とび工	3.40%		とび工		RTPC00004 RTPT00004
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	36.78%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0-0024 表

SPK22040062

1

m3 当り

重力式擁壁

擁壁平均高さ2m以上5m以下

基礎碎石有り 均しCo無し

機械構成比: 2.14%

労務構成比:

60.73%

材料構成比: 37.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 擁壁平均高さ2m以上5m以下 D=2 基礎碎石有り F=1 一般養生 H=2 小型車割増有			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 圧送管延長距離無し		

# 施工単価表

単第0-0025 表

10 m 当り

ブロック張基礎

V0002

コンクリートブロック積

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.828	m3			SPK22040144 単第0-0026 表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.500	m2			SPK22040146 単第0-0027 表
基礎砕石 砕石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下 RC-40	6.300	m2			SPK22040034 単第0-0028 表
目地材 瀝青繊維質目地板t=10mm	0.083	m2			SPK22040114 単第0-0029 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

単第0-0026 表

SPK22040144

1

m3 当り

コンクリート  
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 31.59% 材料構成比： 68.41% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	68.41%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		



# 施工単価表

単第0-0027 表

SPK22040146

1

m2 当り

小型構造物

型枠

一般型枠

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

単第0-0028 表

SPK22040034

RC-40

1

m2 当り

基礎砕石  
 砕石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下  
 機械構成比： 5.70% 労務構成比： 71.43%

材料構成比： 22.87% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.8m3	5.67%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	13.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-40	18.19%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.65%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0-0028 表

SPK22040034

1

m2 当り

基礎砕石

砕石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下

RC-40

機械構成比： 5.70% 労務構成比： 71.43%

材料構成比： 22.87% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 砕石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

# 施工単価表

SPK22040114

単第0-0029 表

1

m2 当り

目地材

瀝青纖維質目地板t=10mm

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 38.83%

材料構成比： 61.17%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	32.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
目地板 瀝青纖維質板 厚10mm	61.17%		瀝青纖維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 瀝青纖維質目地板t=10mm					

# 施工単価表

単第0-0030 表

SDT00039

1 m2 当り

コンクリートブロック積工(練積)  
滑面ブロック (リサイクル製品)

18-8-40BB

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			TDT001609
コンクリート積ブロック 滑面 150kg/個未満 JISタイプ リサイクル製品 鳥取県認定グリーン商品	1.000	m <sup>2</sup>			TTM0162
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.246	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB I=1 滑面ブロック (リサイクル製品)			B=2 裏込コンクリートを施工しない場合 E=1 - L=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

単第0-0031 表

SPK22040045

RC-40

1

m3 当り

胴込・裏込材(砕石)

間知・平・連節・緑化ブロック

機械構成比: 10.16% 労務構成比: 66.13%

材料構成比: 23.71% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	10.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	39.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	11.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-40	20.40%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	3.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

# 施工単価表

単第0-0032 表

10 m 当り

1号天端コンクリート

V0003

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.712	m3			SPK22040144 単第0-0033 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.118	m2			SPK22040146 単第0-0027 表
目地材 瀝青繊維質目地板t=10mm	0.071	m2			SPK22040114 単第0-0029 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

単第0-0033 表

SPK22040144

1

m3 当り

コンクリート  
小型構造物 18-8-40BB

人力打設

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 44.48% 材料構成比： 55.52% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.52%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		



# 施工単価表

単第0-0034 表

10 m 当り

2号天端コンクリート

V0004

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.758	m3			SPK22040144 単第0-0033 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.118	m2			SPK22040146 単第0-0027 表
目地材 瀝青繊維質目地板t=10mm	0.076	m2			SPK22040114 単第0-0029 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

1号小口止工

V0030

# 施工単価表

単第0-0035 表

頁0-0057

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.731	m3			SPK22040144 単第0-0033 表
型枠 一般型枠 小型構造物	6.667	m2			SPK22040146 単第0-0027 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

単第0-0036 表

V0031

1 箇所 当り

2号小口止工

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.524		m3						SPK22040144	単第0-0033 表
型枠 一般型枠 小型構造物	4.833		m2						SPK22040146	単第0-0027 表
*** 単位当たり ***	1			箇所						

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1.188	m3			SPK22040144 単第0-0033 表
型枠 一般型枠 小型構造物	10.607	m2			SPK22040146 単第0-0027 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

V0033

単第0-0038 表

1 箇所 当り

4号小口止工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.963	m3			SPK22040144 単第0-0033 表
型枠 一般型枠 小型構造物	9.171	m2			SPK22040146 単第0-0027 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

単第0-0039 表

1 m 当り

SDT00013

角フリュームFS-200(標準部)

U型側溝  
U型側溝(各種) L=2000mm/本

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
角フリューム FS-200	0.500	個			F0000005080 県単209
再生クラッシャーラン RC-40	0.042	m <sup>3</sup>			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=5080 【F】U型側溝(本) F=6 1000≧重量			B=5 U型側溝(各種) E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=0.35 基礎碎石の設計数量(m <sup>3</sup> /10m)		

# 施工単価表

単第0-0040 表

1 m 当り

SDT00013

角フリュームFS-200(擁壁前部)

U型側溝  
U型側溝(各種) L=2000mm/本

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
角フリューム FS-200	0.500	個			F0000005080 県単209
再生クラッシャーラン RC-40	0.029	m <sup>3</sup>			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=5080 【F】U型側溝(本) F=6 1000≧重量			B=5 U型側溝(各種) E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=0.24 基礎碎石の設計数量(m <sup>3</sup> /10m)		

# 施工単価表

単第0-0041 表

1 m 当り

SDT00013

角フリュームFS-250(標準部)

U型側溝  
U型側溝(各種) L=2000mm/本

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
角フリューム FS-250	0.500	個			F0000006200 県単209
再生クラッシャーラン RC-40	0.047	m <sup>3</sup>			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=6200 【F】U型側溝(本) F=6 1000≧重量			B=5 U型側溝(各種) E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=0.39 基礎碎石の設計数量(m <sup>3</sup> /10m)		



# 施工単価表

単第0-0042 表

1 m 当り

SDT00013

角フリュームFS-250(ブロック積前面)

U型側溝  
U型側溝(各種) L=2000mm/本

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
角フリューム FS-250	0.500	個			F0000006200 県単209
再生クラッシャーラン RC-40	0.032	m <sup>3</sup>			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=6200 【F】U型側溝(本) F=6 1000≧重量			B=5 U型側溝(各種) E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=0.264 基礎碎石の設計数量(m <sup>3</sup> /10m)		

# 施工単価表

単第0-0043 表

箇所 当り

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK22040097

1号集水桝 B400-L400-H350

1

18-8-40BB

0.20m3以上0.22m3以下

標準単価:

機械構成比: 0.10%

労務構成比:

90.51%

材料構成比:

9.39%

市場単価構成比:

0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.8m3	0.10%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	36.89%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.72%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	8.97%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.08%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施 工 単 価 表

単第0-0043 表

箇所 当り

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK22040097

0.20m3以上0.22m3以下

1号集水桝 B400-L400-H350

1

18-8-40BB

標準単価：

機械構成比： 0.10%

労務構成比： 90.51%

材料構成比： 9.39%

市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格 積算単価	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区) 積算単価	単価(東京地区)	備考
A=3 D=2 F=1 18-8-40BB 人力打設 -			C=1 E=1 0.20m3以上0.22m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		E9999

# 施工単価表

単第0-0044 表

箇所 当り

1

2号集水桝 B400-L600-H600

0.32m3を超え0.34m3以下

SPK22040097

標準単価:

市場単価構成比: 0.00%

材料構成比: 11.13%

労務構成比: 88.78%

機械構成比: 0.09%

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

18-8-40BB

18-8-40BB

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.8m3	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.50%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	10.74%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.08%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

単第0-0044 表

箇所 当り

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK22040097

0.32m3を超え0.34m3以下

2号集水桝 B400-L600-H600

1

18-8-40BB

機械構成比： 0.09% 労務構成比： 88.78% 材料構成比： 11.13% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=3 D=2 F=1	18-8-40BB 人力打設 -		C=7 E=1	0.32m3を超え0.34m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)	

# 施工単価表

単第0-0045 表

SPK22040303

コンクリート舗装版厚15cm以下

1

m 当り

舗装版切断

コンクリート舗装版

機械構成比： 5.01%

労務構成比： 44.29%

材料構成比： 50.70%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	3.39%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	15.33%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	6.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッター(ブレード) 径22インチ(56cm)	48.42%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	1.54%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

単第0-0045 表

SPK22040303

1

m 当り

舗装版切断

コンクリート舗装版厚15cm以下

コンクリート舗装版

機械構成比: 5.01%

労務構成比: 44.29%

44.29%

材料構成比: 50.70%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2 E=1 コンクリート舗装版 -(全ての費用)			C=1 コンクリート舗装版厚15cm以下		

# 施工単価表

単第0-0046 表

SDT00031

1 m3 当り

構造物とりこわし工(無筋構造物)  
機械施工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		



# 施 工 単 価 表

単第0-0047 表

SDT00033

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)  
機械施工

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

単第0-0048 表

SPK22040142

DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

殻運搬

Co(無筋)構造物とりこわし

機械構成比: 43.25% 労務構成比: 42.18%

材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

# 施工単価表

単第0-0049 表

SPK22040142

DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

殻運搬

Co(鉄筋)構造物とりこわし

機械構成比: 43.25% 労務構成比: 42.18%

材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)			B=1 D=56 機械積込 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

# 施工単価表

単第0-0050 表

S1040011

100 m2 当り

18-8-20BB

コンクリート舗装  
コンクリート Co厚さ70mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			RTPC00009
特殊作業員	1.100	人			RTPC00001
普通作業員	1.900	人			RTPC00002
レディミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	8.470	m3			TTPC00003
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊 山積0.28m3 排対1・2・3次	0.890	日			S9035 単第0-0019 表
諸雑費	4.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.0m超2.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		
コンクリート使用量 = 設計量 * (1 + ロス率) = ((70 / 1,000) * 100) * (1 + 0.21) = 8.470(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

単第0-0051 表

SPK22040227

RC-30

1

m2 当り

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 6.08%

労務構成比:

71.02%

材料構成比: 22.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.15%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.76%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	25.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-30	20.97%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.88%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0-0051 表

SPK22040227

1

m2 当り

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚 100mm 1層施工

RC-30

機械構成比: 6.08%

労務構成比:

71.02%

材料構成比: 22.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

# 施工単価表

単第0-0052 表

VS001

1 箇所 当り

階段工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1.419	m3			SPK22040144 単第0-0033 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.421	m2			SPK22040146 単第0-0027 表
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	3.510	m2			SPK22040034 単第0-0053 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

単第0-0053 表

SPK22040034

1

m2 当り

基礎砕石  
 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下  
 機械構成比： 5.69% 労務構成比： 71.36%

RC-40

材料構成比： 22.95% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.8m3	5.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	13.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-40	18.28%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

単第0-0053 表

SPK22040034

1

m2 当り

基礎砕石

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比： 5.69%

労務構成比： 71.36%

材料構成比： 22.95%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 D=1 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

# 施工単価表

単第0-0054 表

1 m 当り

SS000141

材料費(各種)

横断・転落防止柵 土中建込  
 ビーム式・パネル式 [規]50m未満

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵設置 ビーム式・パネル式 土中建込用	1.000	m			TSA04
4段ビーム型E	1.000	m			F0000000008 県単P68
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=13 材料費(各種) C=3 [規]50m未満 F=1 -			B=8 E=1	【F】材料費(m) -	

# 施工単価表

VK001

100 m<sup>2</sup> 当り

敷砂利

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m <sup>3</sup> 未満) 障害無し	10	m <sup>3</sup>			SPK22040003 単第0-0056 表
RC-40	10	m <sup>3</sup>			T1030E01
*** 合計 ***	100	m <sup>2</sup>			
*** 単位当たり ***	1	m <sup>2</sup>			

# 施工単価表

単第0-0056 表

SPK22040003

標準(10,000m3未満) 障害無し

1

m3 当り

整地

敷均し(ルーズ)

機械構成比: 25.57%

労務構成比:

50.73%

材料構成比: 23.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.8m3	25.57%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	50.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	23.70%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 敷均し(ルーズ) C=1 障害無し			B=1 標準(10,000m3未満)		

# 施工単価表

単第0-0057 表

VM001

仮設盛土設置・撤去

1 式 当り

名称・規格など	数	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	4	m <sup>3</sup>			SPK22040004 単第0-0058 表
仮設盛土撤去 土砂 上記以外(小規模)	4	m <sup>3</sup>			SPK22040015 単第0-0059 表
購入土	4	m <sup>3</sup>			W0001 県単P37
*** 単位当たり ***	1	一式			

# 施工単価表

SPK22040004

単第0-0058 表

1

m3 当り

路体(築堤)盛土  
 施工幅員2.5m未満  
 機械構成比： 0.78% 労務構成比： 99.01% 材料構成比： 0.21% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料 質量0.8~1.1t	0.78%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.21%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

# 施工単価表

SPK22040015

単第0-0059 表

1

m3 当り

仮設盛土撤去  
土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 21.91% 労務構成比: 70.90% 材料構成比: 7.19% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

単第0-0060 表

S1050041

100 m2 当り

敷鉄板設置

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.152	人			RTPC00009
とび工	0.152	人			RTPC00004
普通作業員	0.152	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次	0.152	日			S9035 単第0-0061 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
とび工 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ(クローラ型)運転 = 100 / D = 100 / 656 = 0.152(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					



# 施工単価表

単第0-0061 表

S9035

1 日 当り

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	112.00	L			TTPC00013
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	1.06	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=19 クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次 C=1 運転労務数量(人/日)			B=112 軽油消費量(L/日) D=1.06 機械賃料数量(供用日/日)		

# 施工単価表

単第0-0062 表

S1050043

100 m2 当り

敷鉄板撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.143	人			RTPC00009
とび工	0.143	人			RTPC00004
普通作業員	0.143	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次	0.143	日			S9035 単第0-0061 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
とび工 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ(クローラ型)運転 = 100 / D = 100 / 701 = 0.143(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

単第0-0063 表

1 枚 当り

S1050029

賃貸期間 180日

敷鉄板賃料  
22×1524×3048, 802kg/枚

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鉄板 22×1524×3048, 802kg/枚 360日以内	181.000	枚・日			K0100069 建設物価6月815
(賃料)鉄板 22×1524×3048, 802kg/枚 整備費	1.000	枚			K0100073 建設物価6月815
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=3 C=180	22×1524×3048, 802kg/枚 敷鉄板賃貸期間 (日)		B=1 D=2	賃料 整備費有り	
【注意】適用区分 (供用日数の長短) による賃料の補正あり					

# 施工単価表

単第0-0064 表

1

m 当り

暗渠排水管

SPK22040084

据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm

シングル 合成樹脂排水材 呼び径250mm

機械構成比： 0.00% 労務構成比：

9.14%

材料構成比： 90.86%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	6.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.80%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
暗渠排水管(波状管) 呼び径250mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造) 建設物価6月P388	90.86%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0272 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 I=1 -(全ての費用)			B=2 波状管及び網状管 D=34 シングル 合成樹脂排水材 呼び径250mm G=5 期間6ヶ月～1年未満(損料率0.65)		

# 施工単価表

単第0-0065 表

VC002

10 m 当り

仮設防護柵設置・撤去工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
防護柵の設置・撤去 設置・撤去 油圧伸縮ジブ型 10t吊	30	m2			S1050047 単第0-0066 表
松丸太 φ 120 L=2.0m	5	本			W0001 建設物価6月P158
松丸太 φ 120 L=3.0m	2.5	本			W0001 建設物価6月P158
松丸太 φ 120 L=4.0m	10	本			W0001 建設物価6月P158
杉厚板 76000*0.4(損料)	1.08	m 3			W0001 建設物価6月P158
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

単第0-0066 表

S1050047  
油圧伸縮ジブ型\_10t吊

100 m2 当り

防護柵の設置・撤去  
設置・撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
切土及び発破防護柵の設置・撤去 設置 油圧伸縮ジブ型_10t吊	100.000	m2			S1050049 単第0-0067 表
切土及び発破防護柵の設置・撤去 撤去 油圧伸縮ジブ型_10t吊	100.000	m2			S1050049 単第0-0069 表
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=3 設置・撤去			B=1	油圧伸縮ジブ型_10t吊	

# 施工単価表

単第0-0067 表

100 m2 当り

切土及び発破防護柵の設置・撤去  
設置

S1050049  
油圧伸縮ジブ型\_10t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.429	人			RTPC00009
とび工	1.429	人			RTPC00004
普通作業員	2.857	人			RTPC00002
ラフテレーンクレーン 賃料 [油圧式伸縮ジブ型] 10t吊 排出ガス対策型 (第1次基準値)	1.429	日			KR006013 長期割引適用外
高所作業車運転 (賃料) トラック架設リフト・ブーム型(直伸式) 作業床高さ12m	1.429	日			S9349 単第0-0068 表
諸雑費	11	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 設置			B=1	油圧伸縮ジブ型_10t吊	
土木一般世話役 = 1 * 100 / 70 = 1.429(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
とび工 = 1 * 100 / 70 = 1.429(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 2 * 100 / 70 = 2.857(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
ラフテレーンクレーン = 1 * 100 / 70 = 1.429(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
高所作業車 = 1 * 100 / 70 = 1.429(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

単第0-0068 表

S9349

1 日 当り

高所作業車運転（賃料）  
トラック架設リフト・ブーム型（直伸式）作業床高さ12m

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	28.00	L			TTPC00013
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
高所作業車〔トラック架装リフト〕賃料 ブーム型作業床高12m 標準デッキ	1.07	供用日			KTPC00022
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 C=28	トラック架設リフト・ブーム型（直伸式）作業床高さ12m 軽油消費量（L/日）		B=1 D=1.07	運転労務数量（人/日） 機械賃料数量（供用日/日）	



# 施工単価表

単第0-0069 表

100 m2 当り

S1050049

油圧伸縮ジブ型\_10t吊

切土及び発破防護柵の設置・撤去  
撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.917	人			RTPC00009
とび工	0.917	人			RTPC00004
普通作業員	1.835	人			RTPC00002
ラフテレーンクレーン 賃料 [油圧式伸縮ジブ型] 10t吊 排出ガス対策型 (第1次基準値)	0.917	日			KR006013 長期割引適用外
高所作業車運転 (賃料) トラック架設リフト・ブーム型(直伸式) 作業床高さ12m	0.917	日			S9349 単第0-0068 表
諸雑費	13	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 撤去			B=1	油圧伸縮ジブ型_10t吊	
土木一般世話役 = 1 * 100 / 109 = 0.917(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め とび工 = 1 * 100 / 109 = 0.917(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = 2 * 100 / 109 = 1.835(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め ラフテレーンクレーン = 1 * 100 / 109 = 0.917(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 高所作業車 = 1 * 100 / 109 = 0.917(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

単第0-0070 表

VC003

10 m 当り

仮囲い

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮囲い設置撤去工 設置・撤去 丸パイプ土中打込み式 H=3m	10	m			S1032 単第0-0071 表
鋼板	18.5	枚			W0001 建設物価6月P171
H型鋼 高300×幅300	0.93	t			W0001 建設物価6月P27
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

単第0-0071 表

S1032  
丸パイプ土中打込み式 H=3m

10 m 当り

仮囲い設置撤去工  
設置・撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.490	人			RTPC00009
普通作業員	2.449	人			RTPC00002
仮設材損料	150.000	供用日			仮囲鉄板丸パイプ
諸雑費	10	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置・撤去			B=150	仮囲い供用日数 (日)	
D : 日当り施工量 (設置) = 35 D : 日当り施工量 (撤去) = 49 土木一般世話役 = (1*10/35)+(1*10/49) = 0.490 普通作業員 = (5*10/35)+(5*10/49) = 2.449					

# 施工単価表

単第0-0072 表

1

回 当り

SPK22040408

片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)

標準単価:

現場発生品・支給品運搬

クレーン装置付BT2t積2t吊

機械構成比: 12.71% 労務構成比: 82.46%

材料構成比: 4.83%

市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t	12.71%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
特殊運転手	41.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2t吊 C=7 1回当り平均積載質量1.1t超1.5t以下			B=4 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)		

# 施工単価表

単第0-0073 表

1 式 当り

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 S1000007  
 運搬距離 5.3km 製品長 12m以内

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 5.3km 製品長 12m以内 運搬質量 3.2t	1.000	一式			S1000009 単第0-0074 表
往復					+00
積込み, 取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0075 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5.3 運搬距離(km) C=1 - E=3.2 運搬質量(t)			B=1 12m以内 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=1 基地積込み・取卸し, 現場積込み・取卸し			J=1 -		

# 施工単価表

単第0-0074 表

S1000009

1 式 当り

基本運賃  
運搬距離 5.3km

製品長 12m以内 運搬質量 3.2t

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	一式			JU001
t当り基本運賃	3.200	t			E0001
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 基本運賃 C=1 12m以内			B=5.3 運搬距離(km) D=3.2 運搬質量(t)		

# 施工単価表

単第0-0075 表

S1000009

1 式 当り

積み込み, 取卸しに要する費用

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積み込み費 (基地)	3.200	t			KR00E006
仮設材取卸し費 (現場)	3.200	t			KR00E009
仮設材積み込み費 (現場)	3.200	t			KR00E008
仮設材取卸し費 (基地)	3.200	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 K=1 積み込み, 取卸しに要する費用 基地積み込み・取卸し, 現場積み込み・取卸し			D=3.2	運搬質量(t)	

# 施工単価表

単第0-0076 表

100

本 当り

VB001

立木切倒・集積

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.32	人			RTPC00009
特殊作業員	2.76	人			RTPC00001
普通作業員	4.44	人			RTPC00002
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	6.72	時間			M0171
雑材料	5	%			#09
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			



# 施工単価表

単第0-0077 表

1 回 当り

現場発生品・支給品運搬

SPK22040408

片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)

TMS9.0 k m

1

クレーン装置付BT2t積2t吊

82.47%

労務構成比:

材料構成比: 4.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

12.70%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t	12.70%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
特殊運転手	41.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2t吊 C=8 1回当り平均積載質量1.5t超2.0t以下			B=3 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)		